

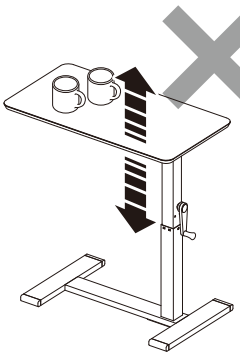
⚠ 注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組立て方」に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立てる時に、部品の端部などで指を挟まないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室までご連絡ください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てることをおすすめします。

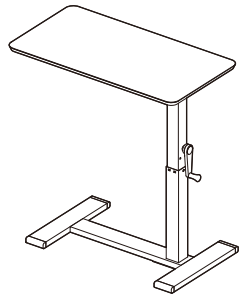
- 本製品は屋内専用です。屋外での使用はお止めください。また本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不充分なまま使用すると非常に危険です。
- 本製品の構造上、天板の位置によっては多少のかたむきが発生する場合があります。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- ストーブなど熱機器や火気のそばでの使用はお止めください。
- 高温多湿の場所での使用はお止めください。また、直射日光など紫外線があたる場所での使用はお止めください。
- フローリングなどキズが付やすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- Pタイルなど硬質で滑りやすい床面では、滑らないように軟らかい敷物などを敷いてから使用してください。
- じゅうたんや畳などやわらかい床では荷重で沈んだり、へこみや跡がつくことがあるため、敷物や当て板を敷いてください。
- クッションフロア材（塩化ビニル樹脂）の上に本製品を設置して、長時間置いたり、紫外線や高温にさらすと、色移りや表面が変色する場合があります。
- 壁などとの接触を避け、少し離して（約10cm程度）使用してください。密着していると色移りして変色したり壁材が浮いてはがれたりする場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えるものをのせないでください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなど熱いものを直接置かないでください。
- 湿ったものや濡れたものを長時間放置しないでください。水分が付着した場合はすぐに拭き取ってください。
- 本体にのぼるたり・よりかかったり・座ったり・踏み台として使用することはお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 天板の端に手をついた状態で起き上がらないでください。過度な荷重をかけると転倒する原因になります。
- 本製品のキャスターは屋内での短距離移動用のものです。頻繁な移動や長距離の移動はお止めください。
- 本体の高さを調整したり移動する時は、置いてあるものを全て下ろしてから行ってください。
- 本製品の特性上、使い始めににおいがする場合があります。時間の経過とともに軽減しますが、気になる場合は部屋の換気をしたり、風通しの良いところに置いてください。
- 使用中に、破損・変形・異音などの異常が生じた場合はただちに使用をお止めください。

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。汚れがひどい場合は、やわらかい布に薄めた中性洗剤を含ませ、固くしぼってから汚れを落としてください。その後、乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ペンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。はがれ・シミ・変色などの原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。

本製品は、ねじを用いて連結しているため、ご使用を続けていく中でゆるみが発生する場合があります。ゆるみが発生している状態で使用を続けると、連結部が折れたりはずれの原因になります。安全にご使用いただくために定期的な締め直しをお願いします。



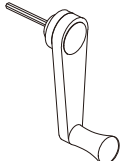
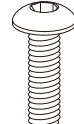
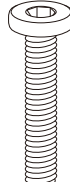
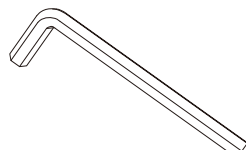
- テーブルの可動部に手や指を入れないでください。またハンドルを回して高さを調節する時は、天板の金具部分に注意しながらゆっくり回してください。
- 天板の端に集中して荷重をかけないでください。
- ものをのせたまま高さを調整したり、移動したりしないでください。



この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。
正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。
尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

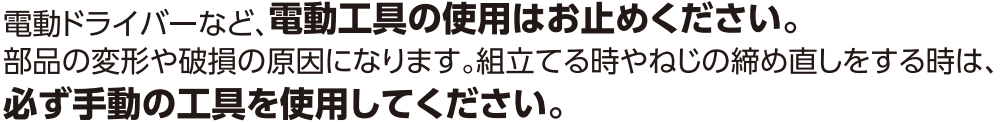
※耐荷重は、均等荷重をかけた場合の測定値であり、保証する値ではありません。

梱包内容を下記の明細に照らし合わせて、組立てる前にご確認ください。

部品名	昇降用ハンドル	ねじ(短)	ねじ(長)	六角レンチ
部品図				 点検のために使用します。 大切に保管してください。
個 数	1	8(+予備1)	4(+予備1)	1

最初に**全てのねじを仮締め**してから**最後に全てのねじをしっかりと締める**。

※ねじを最初からきつく締めると、他のねじの位置が
合わなくなり、組立てができなくなります。また、全
体がゆがむ原因にもなるため、最初はねじを仮締
めにして、最後に全てのねじをしっかりと締めるよ
うにしてください。

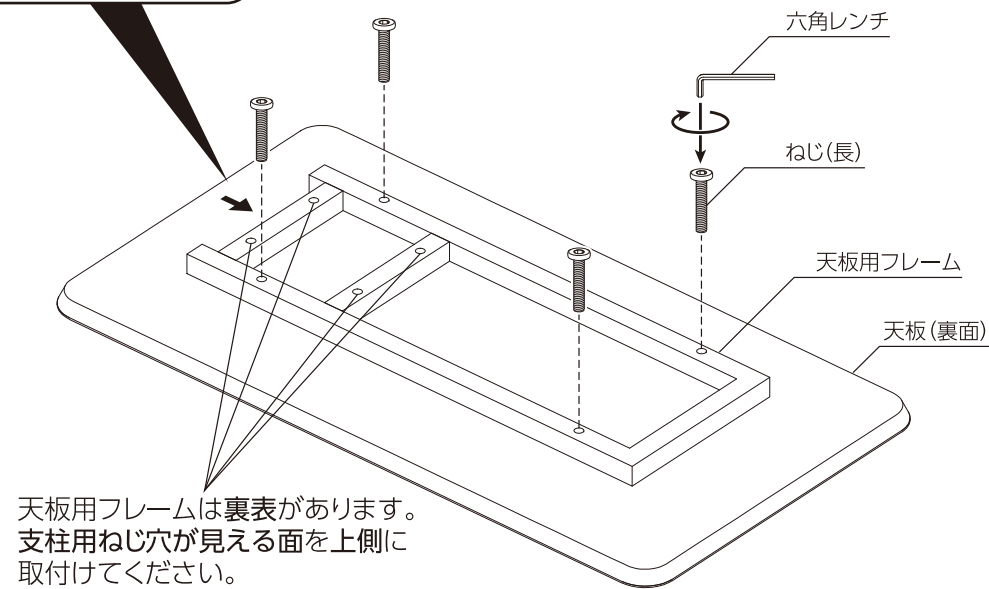


1 天板用フレームの取付け

天板用フレームを天板にねじ(長)で仮締めします。

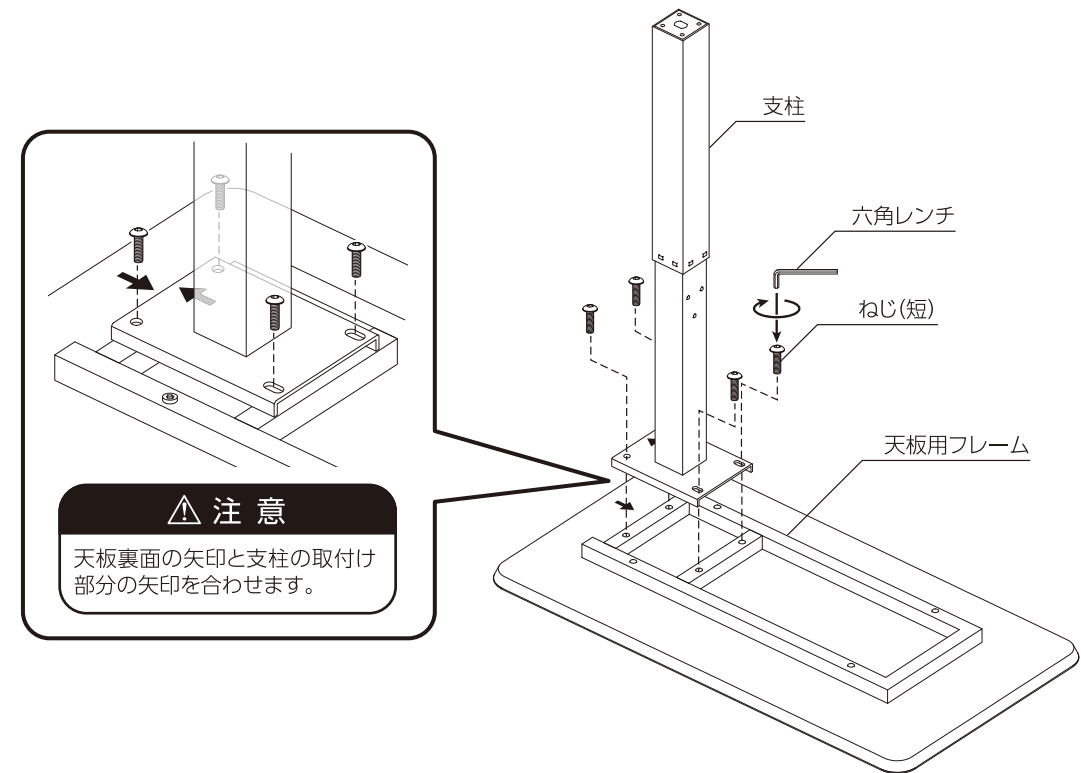
△ 注意

天板裏面の矢印と天板用フレームを図の向きに合わせます。



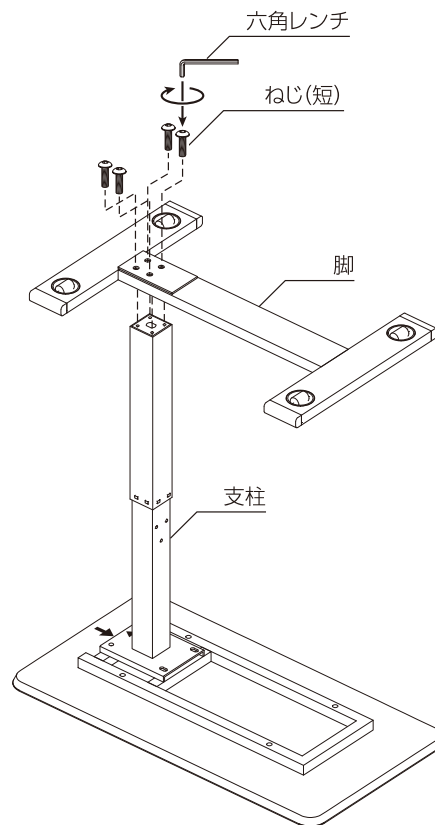
2 支柱の取付け

支柱を①で組立てた天板用フレームにねじ(短)で仮締めします。



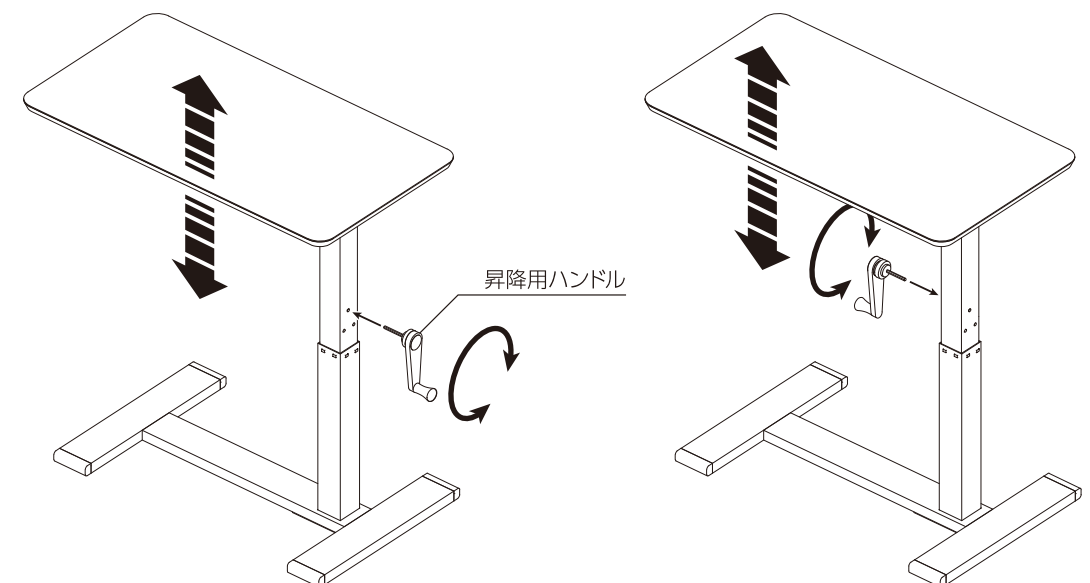
3 脚の取付け

脚を支柱にねじ(短)で仮締めします。最後に今まで仮締めした全てのねじをしっかりと締めます。



4 完成

全ての組立て作業が終了したら、もう一度取付け箇所にゆるみがないか確認します。ゆるみがある場合は、しっかりと締め直します。昇降用ハンドルを差し込んで完成です。



※昇降用ハンドルは内側・外側どちらにも差し込めます。
ハンドルを回すと天板がゆっくり昇降します。